

# 自己改革取組宣言

これまでも、これからも、地域とともに  
J A秋田おぼこは総合事業を展開します。

- ・ 農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組みます。
- ・ 協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。
- ・ 「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

J Aは農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。

農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（J Aバンク）、共済事業（J A共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

農業者以外の方でも、地域農業の発展や地域づくり、日本の食を応援していただける方を、地域農業の応援団として准組合員に加入いただいております。

信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、J Aの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。

いわば、組合員と地域農業の応援団で、J Aの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えあっています。

主な取り組みは次のとおりです。

## I 「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」の伸長

地域の多様な農業者の営農意欲を喚起し、農家所得向上のため、バランスのとれた複合型生産構造への転換を加速化するとともに、地域特性を活かした産地づくり、担い手づくりを進めてまいります。

1. マーケットインに基づく生産・販売モデルの確立
  - 1) 「秋田おぼこ米」の販売を起点とした生産の実践と販売力の強化
  - 2) おぼこ産農畜産物等の生産振興と販売対策による複合経営の支援
  - 3) 付加価値の増大と新たな需要拡大の取り組み
2. 生産コスト低減による農業経営の支援
  - 1) 多様なニーズに対応する生産資材と省力化の提案
  - 2) トータル生産コスト低減の実践
3. 地域農業の担い手と連携したJA地域農業戦略の着実な実践
  - 1) 地域営農ビジョンに立脚したJA地域農業戦略の着実な実践
  - 2) 担い手経営体等への総合的事業提案と担い手経営支援の強化
  - 3) GAP等を活用した農業経営の改善・効率化
  - 4) 担い手支援体制の充実と営農指導員等のキャリア構築による人材育成

## II 協同組合の特性を活かした地域・社会への貢献

組合員・地域住民の幅広い世代を対象に、地域に密着した協同活動や、総合的な福祉活動の展開により、組合員・地域住民が安心して暮らせる地域づくりの取り組みを進めてまいります。

1. JAの多様な活動を通じた地域コミュニティの創造
  - 1) JAくらしの活動・JA健康寿命100歳プロジェクト等を通じた地域コミュニティの創造
  - 2) 「食」「農」「協同組合」の国民理解醸成に向けた取り組み
  - 3) 地域の諸団体との連携深化による地域コミュニティの創造
  - 4) 地域コミュニティを支える青年部組織・女性部組織活動
  - 5) イベント等の催しを活用した地域交流の促進

## III 不断の改革を支えるJA組織・経営基盤の確立

組合員の組合への意思反映・運営参画意識を高め、信頼関係をより強固にするとともに、経営の健全性を確保するため内部統制機能並びにリスク管理を強化します。

また、改善計画の確実な実践による事業の伸長並びに費用の削減を図り、事業利益を確保し自己資本の増強による財務基盤強化に取り組みます。

1. 組織・経営基盤強化による自己改革の実践継続
  - 1) 自己改革の実践を支える業務執行体制の構築
  - 2) 有効な内部統制の整備・運用